節電にご協力ください

市内公共施設では、消費電力量15％削減を目標に節電対策に取り組んでいます。

市民の皆さんもそれぞれのご家庭で節電にご協力をお願いします。

▶**問合せ**　企画政策課　政策係（内線287）

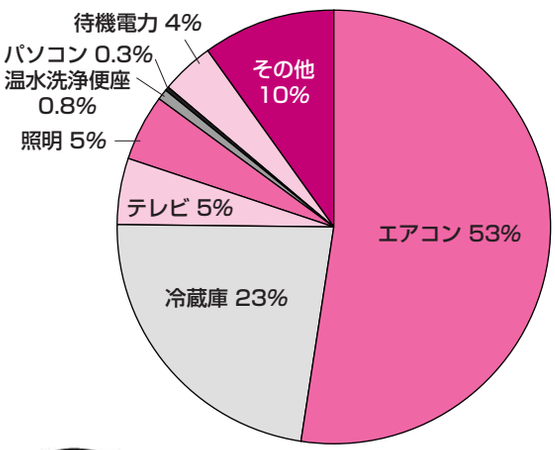
・節電はいつすればいいの？

特に7～9月の平日は冷房需要が増え、1日の中では午後2時頃に家庭を含む全体の電力需要が最も大きくなります。1日を通じた節電を心がけつつ、特に日中（午後1時～4時）の節電をお願いします。

・どんな電気製品が使われているの？

夏の日中（午後2時頃）には、在宅世帯は平均約1,200Wの電力を消費しており、そのうちエアコンが約半分を占めています。外出中の世帯でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力などにより、平均で約340Wの電力を消費しています。

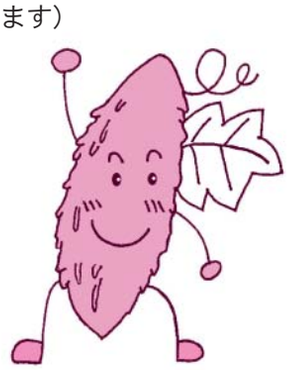
【夏の日中（午後2時頃）の消費電力［全世帯平均］】



出典：資源エネルギー庁推計
数値は最大需要発生日を想定

・家庭で取り組める節電対策は？

① 室温28℃を心がけましょう。
② “すだれ”や“よしず”などで窓からの日差しを和らげましょう。（エアコンの節電になります）
③ 無理のない範囲でエアコンを消して、扇風機を使いましょう。
④ 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品をつめこまないようにしましょう。
⑤ 日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らしましょう。
⑥ テレビは省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げ、必要な時以外は消しましょう。
⑦ 暖房便座は便座保温・温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用しましょう。それらの機能がなければコンセントからプラグを抜いておきましょう。
⑧ ごはんは1日分まとめて炊いて、冷蔵庫に保存しましょう。
⑨ 電気機器はリモコンの電源ではなく、本体の主電源を切りましょう。長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜いておきましょう。



ゴーヤ坊や
（知立市節電マスコット）

エアコンの控え過ぎによる熱中症などに気をつけて、無理のない範囲で節電しましょう。

一部公共施設の年末年始の休館日が変わります。

かとれあワークスを除く市内全ての施設で、年末年始の休館日が12月29日～翌年1月3日になります。

また、これまで祝日休館だった西丘文化センターと老人憩の家（八橋、昭和）は、7月以降、祝日も開館します。

▼年末年始の休館日が変更になる施設

・図書館・歴史民俗資料館
・福祉体育館（市民体育館、老人福祉センター、身体障害者福祉センター）
・昭和グランド
・昭和テニスコート
・中央公民館
・文化会館
・福祉の里八ツ田（地域福祉センター、いきがいセンター）
・西丘文化センター
・西丘コミュニティセンター
・知立文化広場
・猿渡公民館
・老人憩の家（八橋、昭和）

▼休館日変更についての問合せ　企画政策課　政策係（内線287）

【文化会館の12月28日㈬、平成24年1月4日㈬の施設利用申請について】

▼窓口受付　8月2日㈫　午前9時～11時（重複した場合は午前11時から抽選）
※抽選以降の申込みについては随時先着順。
▼電話受付　8月2日㈫　午後1時から
▼問合せ　文化会館（☎㈱83）8100）